

平成28年
第2回定例会

「仮称杉並区立天沼三丁目複合施設
複合施設棟建設工事契約」、「一般会計
補正予算（第3号）」等を可決しました



気軽に土とふれあい、農を「見る」「ふれる」「楽しむ」ことができる場として、今年4月に開園した「成田西ふれあい農業公園（成田西3-18-9）」。夏の収穫体験が行われ、枝豆やトウモロコシ等の野菜を収穫しました。

第2回定例会は、5月30日に開会し6月16日までの18日間の会期で開催されました。

初日から6月2日にかけては、18名の議員が区政一般について質問を行いました。

2日は、一般質問の後、区長から提案された条例案・補正予算案等議案計26件が上程され、提案説明を受けた後、24件を関係する常任委員会に付託しました。委員会付託を省略した、人権擁護委員候補者の推薦2件は原案どおり可決しました。また、平成27年度繰越明許費繰越計算書と、公益財団法人等の経営状況5件について、報告を聴取しました。

3日～15日までは、各常任・特別委員会が開かれ、条例案などの議案審査等が行われました。最終日16日の本会議では、各常任委員会委員長から議案の審査経過が報告され、24件の区長提出議案は、原案どおり可決しました。また、委員会に付託されていた陳情の審査結果が保健福祉委員会委員長から報告され、意見の発表の後、報告のとおり決定しました。

その後、区長から「監査委員（識見を有する者）の選任の同意について」「教育委員会委員の任命の同意について」「副区長の選任の同意について」が追加提案されました。提案説明、質疑の後、委員会付託は省略し、原案に同意して第2回定例会を閉会しました（審議の結果は5面をご覧ください）。

議会	日誌
10日	《5月》 議会運営委員会理事会 議会運営委員会
13日	議会改革特別委員会
14日	災害対策特別委員会（視察） 本会議
17日	総務財政委員会 本会議
18日	議会運営委員会 本会議
19日	各常任・特別委員会
20日	議会運営委員会理事会 議会運営委員会
30日	議会運営委員会理事会 議会運営委員会
31日	《6月》 本会議 本会議
1日	本会議
2日	本会議
3日	区民生活委員会
6日	保健福祉委員会
7日	都市環境委員会
8日	文教委員会
9日	総務財政委員会
10日	災害対策特別委員会
13日	道路交通対策特別委員会 議会運営委員会理事会 議会運営委員会
14日	議会運営委員会
15日	文化芸術・スポーツに関する特別委員会 議会改革特別委員会 議会運営委員会 本会議
16日	本会議
14日	《7月》 災害対策特別委員会（派遣）



一般

質

問

区政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して見解を問うことを一般質問といいます。5月30日・31日、6月1日・2日に18名が質問しました。その要旨をお知らせします。

待機児童は、区民の理解を得た上で、必ず解消を！



脇坂たつや (自民)

問 区長は保育所の整備にあたり、どのような意図で取り組んできたのか。その成果と反省は。
答 待機児童解消は、必ず成し遂げなければならない。これまで取組に抑制的なところもあつたが、今後は陣頭指揮をとり不退転の決意で実行していく。



問 「すぎなみ保育緊急事態宣言」とはどういうものか。
答 施設整備を進めても、多数の待機児童が来年度4月見込まれ、その危機的状況を広く区民にお知らせするために行ったもの。

問 国の方針よりも前倒しで待機児童解消に取り組む区の決意とは。育児休業給付金の上乗せ支給など、保育所整備以外の多様な政策展開が必要と考えるが。
答 待機児童をできるだけ早く解消するのが基礎自治体としての役割と捉えている。国や都の動向なども踏まえ、今後も多様な対策を検討していく。

問 待機児童解消に向けた説明会は、相手の立場になり根気強く丁寧に言うよう強く要望するが。
答 公園など皆様が愛着を持ち活用されている施設を保育所に活用することについて、皆様の気持ちを重く受け止めている。

待機児童解消緊急対策、福祉避難所について



今井ひろし (自民)

問 待機児童解消緊急対策に伴う、保育士の確保や保育の質の向上について問う。
答 事業者の選定にあたっては、保育士確保の実現性を確認している。また、新卒者や潜在保育士を含めた人材確保支援や育児休業支援事業を行っていく。更に、施設への定期的な訪問指導等を通じ、保育の質の維持・向上を積極的に図っていく。

問 成年後見制度利用促進法成立による区の普及促進策は。
答 パンフレットなどを用いた周知活動や区民等を対象にした研修会等を開催している。引き続き、幅広く活動を行っていく。
問 熊本地震で福祉避難所が開設不能となったことを、杉並区でも教訓として対策を。
答 災害時に福祉救済所が円滑に機能することがほぼ難しく、災害弱者に対する総合的な取組を着実に進めていく。

問 児童福祉法改正による児童虐待対策の充実について問う。
答 区が果たすべき役割が明文化されたことを受け、より一層自覚と責任を持って福祉行政の更なる充実、強化に取り組む。



小さな命も大切にできる、あたたかい杉並区の実現を目指して



吉田あい (自民)

問 シニアの「孫育て」支援事業に、積極的に取り組んでもらいたい。今と昔の「子育て」についての違い等をまとめたガイドブックの作成は、互いを理解し、尊重し合う事に役立つと考えるが、いかがか。
答 まずは、祖父母世代と子育て世代との情報の共有を図るため、パパママ学級への参加を呼びかける等の支援を行っていく。



問 災害時、地域やボランティア等への具体的な指示系統や連絡体制は構築されているのか。
答 平時時から震災救済所の立ち上げ訓練などを通じて、災害時に迅速に指示・連絡できる関係づくりに取り組んでいる。

問 災害時のヘリコプターの必要性について、区の考えは。また、災害時活用できる区内のヘリポートは何箇所あるのか。
答 ヘリコプターによる緊急輸送は重要と考える。支援物資等受け入れ拠点として災害時緊急離着陸場を15カ所選定している。

放5の開通、岩崎橋の完成に伴う久我山のまちづくりを問う



大熊昌巳 (自民)

問 放5整備の進捗状況と開通に伴う久我山1、2、3丁目における交通規制について問う。
答 29年度供用開始に向け、車道や歩道、玉川上水緑道の工事、車道橋架け替え工事にも着手。生活道路への車両進入抑制のため右折禁止等の安全対策を行う。

問 補助216号線の整備区間(神田川放5)と地域生活道路の今後の整備の在り方を問う。
答 広域的な自動車交通を円滑に処理する都市計画道路や、歩行者の安全性、快適性を重視した身近な生活道路など、それぞれの道路の役割に応じた整備が地域のまちづくりを進める上で重要と考えている。



問 久我山のホテルまつりの始まりとなった若通ガールズ跡地等の公園整備は、都の事業ゆえに見え難いところがある。区の地区計画も含めた、まちづくりについて見解を問う。
答 意見交換会等を開催し、地元の声を聞きながら、まちづくり計画の策定を進めている。都等の関係機関との連携を密にして、久我山地区の良好な住環境の維持・創出に向けたまちづくりを引き続き進めていきたい。

保育緊急事態宣言が現下と将来の区政に与える影響を問う



富本卓 (自民)

問 「すぎなみ保育緊急事態宣言」を受けて、学校、学童クラブへの影響は。施設再編整備計画との数字の差異は。
答 宣言直前の就学前人口の推計は、計画より約11%増の修正。児童数や学童クラブ需要数の増加には学校や関係所管と連携し、適切に対応していく。

問 施設再編整備計画は、見通しと踏み込みが甘かったのでは。
答 現在の計画が、予測を上回る保育需要増に対応できていないことは、ご指摘のとおり。
問 区長就任後に購入した土地の場所と用途目的、総面積、費用を計画策定前後に分けて示せ。
答 公園整備用地として旧東京電力グラウンド等、保育施設整備用地として旧荻窪団地の一部等、特養整備用地として宮前5丁目用地等。27年度末の総取得面積は約8万7000㎡、204億1600万円余。このうち計画策定後の取得は、約2万2600㎡、82億2800万円余。

問 緊急事態宣言を施設再編計画の見直しの機会と捉え、改めてゼロベースで策定しては。
答 第一次実施プラン改定で、必要な見直しをしっかりと行う。

熊本地震の教訓を区の対策に！高円寺駅の迷惑行為がひどい！



富田たく (共産)

問 4月に発生した熊本地震では建物の多くに被害が発生した。区内の耐震化に一層の力を入れるべきと考えるが、区の見解は。
答 より一層普及啓発に取り組み、耐震化を促進していきたい。

問 熊本では耐震化済みの避難所ではない状況となった。区も非構造部材の総点検・耐震化を早急に行うべき。区の見解は。
答 震災救援所となる体育館の照明等の総点検を今年度行い、耐震化に取り組むたい。
問 総点検後の対応はどの程度の期間で行う予定なのか。
答 段階的に取り組むが緊急性の高いものは今年度対応したい。



問 都の首都直下地震の被害想定前提条件が、風速15mから8mに引き下げられた。これで本当に良いと考えているのか。
答 客観的なデータで見直されたと認識している。
問 防犯について、高円寺駅での風俗店のキャッチ、スカウト行為に対して住民から不安の声が寄せられている。違法行為に対する対策強化を求める。
答 地域や警察等関係機関との連携を図り対応を進めたい。

問 防犯について、高円寺駅での風俗店のキャッチ、スカウト行為に対して住民から不安の声が寄せられている。違法行為に対する対策強化を求める。
答 地域や警察等関係機関との連携を図り対応を進めたい。



問 今回成立したヘイトスピーチ対策法について区の見解は。

答 法の成立によって不当な差別的言動は許されないと宣言がなされ、国としての姿勢が明確になったことは、大きな前進と捉えている。

問 当該法は、国と地方公共団体が連携し、差別的言動や差別的取り扱いをなくすよう求めている。今後具体的な施策をするよう求めるが、どのように検討しているのか。

答 法の理念や趣旨等について広報紙や区のホームページへの掲載や、人権週間において啓発を行うなど、周知等に努める。

問 「ヘイトスピーチは違法」との姿勢を打ち出すために条例制定を望むが、区の見解は。

答 区としては法に基づいた取組を進めていく。

問 富士見丘小の移転・改築について、保護者や地域住民に情報周知を行うべきではないか。

答 学校関係者や地域の方々等による懇談会を設置し、こうした動きを懇談会ニュースやホームページ等を通じて、未就学児の保護者も含め、適切に周知を図っていく。

ヘイトスピーチ対策の
条例化を／富士見丘小
学校の今後



西川 健児
(共産)

災害時復興、プレーパ
ーク継続、区立施設の
省エネ化について



山本 あけみ
(未来)

問 災害時復興で住民・地域合意が得られやすくなる事前復興の取組と今後の展望は。

答 予め可能な準備をし、発災後直ちに着手する為の事前復興の観点は重要。現行の「杉並区震災復興マニュアル」をより効果的かつ実践的なマニュアルとなるよう修正の検討に着手する。

問 協働事業終了後、子どもプレーパーク事業がさらに広がりを見せ継続することを要望する。

答 子どもの新たな活動場所を提供してきたこれまでの成果や評価結果を踏まえ、今後の健全育成の取組につなげていきたい。

問 区立施設改築や改修で、省エネ機器類等採用に加え、建物自体の性能を含めた省エネ化を目指すべきが見解は。

答 「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に基づき、基準を満たすようにしている。

問 中央図書館改修では幅広い意見を聞きながら検討とあるが、省エネ化や区民参加を進めていくための今後の具体的な取組は。

答 図書館協議会のほか、ワークショップ形式の区民意見交換会や区民意向調査、中高生との意見交換などを実施していく。



公園の防災機能を平時
活用せよ／災害時用液
体ミルクの導入を



奥田 雅子
(平和)

問 震災救援所運営には、女性の視点が不可欠。女性リーダーを育てるための研修を求める。

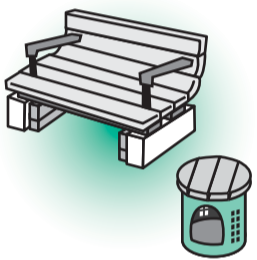
答 今後、女性リーダー育成のための養成講座等を開催し、運営参加のための工夫を行う。

問 エコノミークラス候補群の予防とプライバシー保護のため、救護所でキャンブ用テントの活用をすすめてはどうか。

答 現在は考えていないが、熊本地震の検証を注視していく。

問 公園に設置されているかまどベンチやかまどスツール、災害時トイレなどを平時から防災会や町会、学校など地域住民が使うしくみを。また、現在の4カ所の公園以外にもかまどベンチなどの防災機能の設置を。

答 災害時に支障のない範囲で訓練での活用に対応する。また、大規模公園以外にも、小規模や既存公園も公園改修時に区民要望に合わせて設置を進める。



区有資産を活用した広
告事業の今後の展開に
ついて提言



木村 ようこ
(無木)

問 区民サービス向上に向けた歳入増加の観点から、「広報すぎなみ」「障害者のてびき」「高齢者のしおり」等の一年分の広告枠について、公募型指名競争入札を行い、一括して広告代理店等に売り渡してはどうか。

答 広告を増やす取組を進める中で、可能性について検討する。

問 公職選挙法改正により「共通投票所」の設置が可能になったが、区はいつまでに「共通投票所」を設置するのか。有権者の利便性向上は、投票率を上げるために極めて大きな効果がある。早急な対応を。

答 スペースの確保や二重投票防止システムの構築など解決すべき課題がある。他自治体の動向を注視していきたい。

問 DV相談専用電話を告知する区のウェブサイトの文言「配偶者などからの暴力(DV)は主に女性の被害者が多くなっています。」については、男性被害者が委縮する可能性があるため、早急に削除すべき。

答 DV被害者は男性でも増加しているものの、依然として被害者の9割が女性のため、記述を削除する考えはない。



子どもたちに安心の未
来を



渡辺 富士雄
(公明)

問 改正児童福祉法の成立を受け、児童相談所移管をどのように考えて進めるのか。

答 様々な課題があるが、住民生活に密着した基礎自治体として、児童福祉行政の更なる充実強化につながるよう努めていく。

問 4月以前生まれの0歳児がB型肝炎ワクチン定期接種対象外となる事について区の見解は。

答 まずは法定接種の円滑な実施体制の整備に努め、不均衡については対応を検討していく。

問 アニメ100周年を機に、区内の資源を活用したアニメ施策の新しい取組を検討しては。

答 事業の実施について、今後、具体的内容等を検討していく。

問 2020年東京オリンピック・パラリンピック文化プログラム検討を踏まえ、改めて区のこれからの文化芸術振興に関する取組について問う。

答 文化プログラムを活用することは、区の文化芸術振興を図る良い機会であると同時に、区の持つ様々な文化芸術の魅力を内外に発信するチャンスと考えられる。区の文化芸術振興審議会での意見や提案を受け、杉並区ならではの取組をしていく。



地域に大切な公園の強
引な廃止は、区民の理
解を得られない



岩田 いくま
(自無)

問 面積や法規制等の点で保育施設を建設しやすいため、利用実態や地域における意義に関わらず、身近な公園を早急に廃止する、という区政の在り方が、区民の理解を得られると今でも思っているのか。

答 「すぎなみ保育緊急事態宣言」を行い、区民の理解と協力を求めている。

問 一定の大きさを持つ多機能の公園だからこそ、多様な年代・世代が集まり、そこで子供達は学校や家庭だけでは学ぶことができない「社会性」を身につける。保育施設整備のためとはいえ公園を廃止することは、子育て環境の質を落とすと考えるが、見解は。

答 子育て環境は、複数の社会資源の組み合わせにより整えられるものであり、今回の緊急対策が子育て環境を否定することにはならないと考えている。

問 「緊急対策」にも関わらず、待機児童解消に必要な保育定員を400名も上回る施設整備計画になっている。これはどういうことか。

答 定員数に若干の余裕分を含めた整備計画とした。



子どもの貧困対策及び
区立公園への認可保育
園建設について



原田 あきら
(共産)

問 日本の子どもの相対的貧困率は6人に1人。2013年貧困対策推進法が成立し、国や自治体が対策の責務を負う中、区はどのように検討しているか。

答 子どもの貧困が、子どもの生活や成長に影響を及ぼすことのないよう環境整備が必要。子どもの貧困対策推進会議を設置し、新たな学習支援・居場所づくりの在り方を検討中。区内ボランティア団体を支援する。

問 深刻な保育園不足を党区議団が指摘しても区長は無視し、当時あった多くの国有地も民間売却されて今はない。昨年度13園つくる計画も7園整備に留まった。緊急事態は区長自身が招いたのであり、明らかな失政だ。認可保育と利用度の高い公園を天秤にかける行為は許されない。議会を通した後に住民説明会など、およそ民主的手続きを欠いている。計画は撤回し、300億円を超える財政調整基金を民有地取得に活用すべきだ。

答 区民のご理解とご協力をいただけるよう努める。できる限り情報提供に努めてきた。民有地活用は今後も財政状況を踏まえて検討する。



保育所増設のための公園潰しは、子育て環境の質の低下を招く



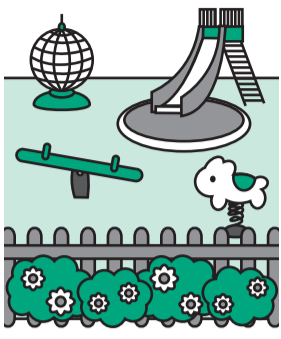
田中ゆうたろう (美杉)

問 待機児童解消を公園維持より優先する緊急対策の根拠は。

答 今回の転用は、都市公園法の「公益上の特別の必要がある場合」に該当すると考えている。

問 公園利用状況の調査方法は。

答 日常の公園管理の中での利用傾向に加えて、対象となった公園は、おおむね午前9時から午後5時までの間、午前2時間、午後3時間、利用実態調査を実施した。また、利用者から利用頻度等の聞き取りも行った。



問 子供の活動の場が減り、子育て環境全部の質を問われるが。

答 子育て環境は、複数の社会資源の組み合わせにより整えられるもので、今回の緊急対策が子育て環境を直ちに否定することにはならないと考えるが、必要な代替策を可能な限り講じる。

問 保育施設整備により、転入者を招いている蓋然性が高いが。

答 新規入所者に行ったアンケートでは、因果関係を示す客観的なデータは得られなかった。

問 緊急対策の「働く女性」等の表現は、専業主婦は働いていないとの印象を与える。見直せ

答 就労を一般的な表現として使ったもの。見直す考えはない。

公園つぶして保育園!? 建てる場所は他に



松尾ゆり (杉わ)

問 公園を保育園に転用する計画が問題となっているが、住民は保育園建設に反対しているのではなく区の一方的な進め方が問題。都市公園法により公園は原則廃止してはならないと、廃止の場合開くべき公聴会等がなされない、「公益上の必要」の具体的な比較衡量が不十分など、このままでは杉並区は公園廃止の悪しき前例となる。公園ではなく、廃止された区施設(旧科学館、旧若杉小・永福南小)や下井草自転車集積所を保育園に転用すればよいと考える。

答 区施設跡地については、特養建設などの計画が進んでおり転用できない。下井草自転車集積所は平成29年4月の転用はできない。

問 あんさんぶる荻窪の財産交換に関連して訴訟が起されたが、その概要は。

答 区を被告とした虚偽告知による押印詐欺に対する損害賠償請求事件。

問 図書館における「蔵書適正化方針」の概要を問う。

答 スペースの有効活用などのため、5年間で資料の約15%を計画的に除籍するもの。



不適切な区の記録管理 公文書の不適正な廃棄



堀部やすし (無)

問 公文書の不適切な廃棄など区の記録管理には問題がある。荻窪5丁目複合施設(あんさんぶる荻窪)と国有地との財産交換に当たり、その意思形成過程を証する重要な公文書が短期間のうちに廃棄されていた。また、残されている記録の中にも、その意思形成過程が適切に記録されていないものがあつた。公文書管理法4条に準拠した文書作成義務を設けなければならない。意思形成過程に関する文書を適切に作成するよう義務づけるとともに、決裁・供覧の事実処理手続を経ない組織供用文書についても適切に管理するよう義務づけることが必要だ。

答 公文書の適正管理は、行政の透明化や区民への説明責任を果たす上で重要であり、法の趣旨に即した公文書管理の在り方を見直す中で検討していきたい。

問 杉並第一小学校・地域区民センター・産業商工会館の改築(複合化)基本計画によると、当初の意図に反して延べ床面積全体が大きく膨らんでいるなど再編効果に疑問がある。

答 今後の基本設計でコスト削減の視点も持って検討していく。



熊本に学ぶ震災後の被災者支援について



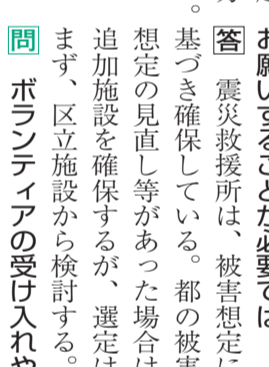
川野たかあき (平和)

問 熊本地震直後、南阿蘇村でボランティア活動と視察を行った。車中泊も経験したが、避難者の健康を考えると、テントは本当に必要。メーカーと提携する等の準備が必要ではないか。

答 プライバシー保護や健康保持のため、寝起きする場所の環境改善は重要と考えている。テント等の導入については、熊本地震の検証結果を注視する。

問 避難所不足を避けるため、企業等にも事前に場所の提供をお願いすることが必要では。

答 震災救援所は、被害想定に基づき確保している。都の被害想定の見直し等があった場合は、追加施設を確保するが、選定は、まず、区立施設から検討する。



問 ボランティアの受け入れや配を滞りなく行い、また被災者からのニーズを混乱なく取りまとめ、対応するために、どのような体制が考えられるのか。

答 杉並区社会福祉協議会と協定を締結し、ボランティア活動の協力体制を確立している。災害時に効果的かつ速やかなコーディネートを行うため、平時より関係者が相互に協議、連携できる体制が重要と考えている。

超高齢社会の日本。高齢者が地域で暮らし続けられる施策を



大槻城一 (公明)

問 世界でも突出して高齢化率の高い日本。区は超高齢社会に

答 高齢者の生活を支えていくため、地域の多様な資源を活用し、様々な施策を総合的にきめ細かく行う必要性を強く認識。

問 久我山地域には高齢化が急速に進む都営久我山団地など、大規模な集合住宅が点在。同地域の特性と課題は。

答 ご指摘の通り他の地域に比べて、高齢化が特に高い地域。単身高齢者世帯や介護が必要な方の増加が予測される。歩行空間の十分な確保や、介護が必要になっても住み慣れた自宅で暮らし続けられるよう、まちづくりとサービスの充実に取り組む。



問 久我山団地の建替えを捉え、地域の福祉施策の現状を調査し、特養や気軽に相談できる保健室、保育園など、区民が望む施設や事業を都に求めることを検討すべきと考えるが如何か。

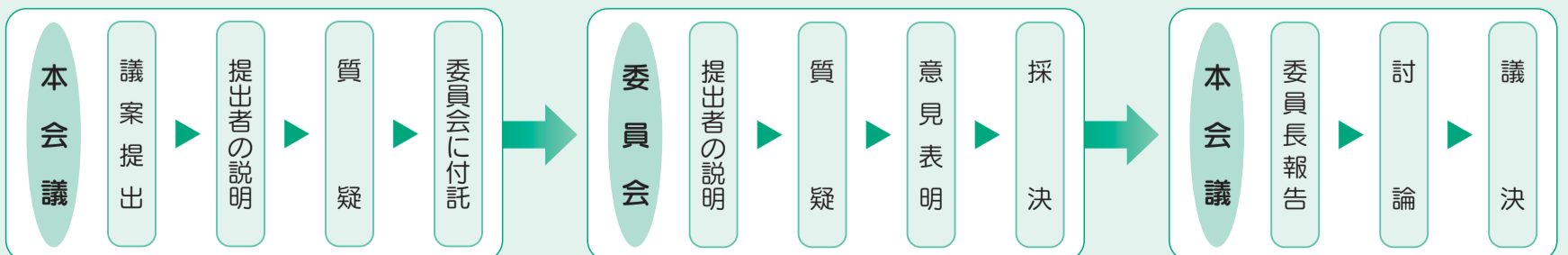
答 久我山団地建替えの後期整備に向け、地域ニーズや周辺の福祉施設整備状況を精査し、都に対し、福祉施設を中心とした設置要望を検討していく。

議案が議決されるまで

議会で審議する案件を議案といい、これを提出できるのは、区長、委員会、議員です。ただし、予算や、区の局や部の設置、副区長の選任同意などは区長でなければ提出できません。また、議員が提出するには、議員定数の12分の1以上の賛成者が必要です。

提出された議案は、本会議で提出者から提案説明を受けた後、関係する委員会に付託して審査します。ただし、人事案件など、議案によっては委員会付託を省略して本会議で即決することもあります。

委員会の審査が終わった議案は、本会議で委員長からその結果が報告され、議決を行います。



議案等の概要と審議結果

○=賛成 ×=反対 平成28年6月16日議決 (※は6月2日議決)

議案番号	件名	概要	自民	公明	未来	共産	平和	自無	杉わ	共生	美杉	無	無木	結果
44号	杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例及び杉並区体育施設等に関する条例の一部を改正する条例	下高井戸区民集会所の利用料金の設定等	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	可決
45号	杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例等の一部を改正する条例	高井戸地域区民センターの駐車場の利用料金の設定等	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	可決
46号	杉並区立保育所及び小規模保育事業所条例の一部を改正する条例	馬橋保育園の位置の変更等	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	可決
47号	杉並区立子供園条例及び杉並区保育料等に関する条例の一部を改正する条例	低所得のひとり親世帯等に係る保育料の特例の創設等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
48号	杉並区特別工業地区建築条例の一部を改正する条例	特別工業地区内の建築等の制限に係る規定の改定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
49号	杉並区高齢者住宅条例の一部を改正する条例	区営高齢者住宅天沼みどりの里の廃止	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
50号	杉並区景観条例の一部を改正する条例	景観重要樹木の管理の方法の基準の設定等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
51号	杉並区狭あい道路拡幅整備条例の一部を改正する条例	災害時等における円滑な避難及び通行の確保等	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	可決
52号	杉並区体育施設等に関する条例の一部を改正する条例	阿佐谷けやき公園プールの廃止	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	可決
53号	杉並区体育施設等に関する条例の一部を改正する条例	松ノ木運動場への指定管理者制度導入に伴う利用料金の設定等	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	可決
54号	仮称杉並区立天沼三丁目複合施設複合施設棟建設建築工事の請負契約の締結について	契約金額：25億2,720万円 契約の相手方：興建社・国際・興信・矢島建設共同企業体	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	可決
55号	仮称杉並区立天沼三丁目複合施設複合施設棟建設電気設備工事の請負契約の締結について	契約金額：3億1,644万円 契約の相手方：協電大光建設共同企業体	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	可決
56号	仮称杉並区立天沼三丁目複合施設複合施設棟建設給排水衛生設備工事の請負契約の締結について	契約金額：1億3,802万4千円 契約の相手方：シンコー・克明工業株式会社	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	可決
57号	仮称杉並区立天沼三丁目複合施設複合施設棟建設空調設備工事の請負契約の締結について	契約金額：3億2,184万円 契約の相手方：村田・セントラル建設共同企業体	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	可決
58号	杉並区立下高井戸子供園改築建築工事の請負契約の締結について	契約金額：3億8,286万円 契約の相手方：渡辺建設株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
59号	仮称馬橋複合施設建設建築工事の請負契約の締結について	契約金額：2億3,220万円 契約の相手方：株式会社目時工務店	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
60号	仮称下高井戸公園パークステーションI建設建築工事の請負契約の締結について	契約金額：1億9,224万円 契約の相手方：大一建設株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
61号	土地境界確定等請求事件に関する和解について	区は、相被告らの所有する土地116.93㎡の寄附を受け、区の所有する土地65.93㎡を原告ら及び相被告らに無償譲渡する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
62号	平成28年度杉並区一般会計補正予算(第3号)	高円寺地区における小中一貫校の施設整備及び同校内学童クラブの整備に係る建設工事費、子ども・子育てプラザ和泉の改修工事費や(仮称)狭あい道路の拡幅に関する協議会設置に係る経費など、新たな事情の変化や緊急性等の観点から、11事業9億5,789万9千円の補正のほか、債務負担行為及び地方債の補正	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	可決
63号	特別区道の路線の認定について	宮前三丁目4番～4番で新たに特別区道第2579号路線を認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
64号	特別区道の路線の認定について	宮前三丁目2番～3番で新たに特別区道第2580号路線を認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
65号	杉並区妙正寺体育館外3施設の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：TAC・FC東京・MELTEC共同事業体 指定の期間：(1)妙正寺体育館 平成28年10月1日～平成34年3月31日 (2)上井草体育館外2施設 平成29年4月1日～平成34年3月31日	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	可決
66号	人権擁護委員候補者の推薦について ※	高石昌子(たかいし まさこ)氏を候補者として推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
67号	人権擁護委員候補者の推薦について ※	今里恵子(いまざと けいこ)氏を候補者として推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
68号	杉並区個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	個人番号利用事務の設定	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	可決
69号	損害の賠償について	区所有の軽小型ダンプ車が、ごみ収集作業中に起こした事故に関する損害賠償	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
70号	杉並区監査委員(識見を有する者)の選任の同意について	三浦邦仁(みうら くにひと)氏の選任に同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
71号	杉並区教育委員会委員の任命の同意について	久保田福美(くぼた ふくみ)氏の任命に同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	同意
72号	杉並区副区長の選任の同意について	吉田順之(よしだ よりゆき)氏の選任に同意	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	同意
報告6号	平成27年度繰越明許費繰越計算書について ※	情報システムの運営等8事業で、28年度に4億6,747万6千円を繰り越す。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告 聴取
報告7号	杉並区土地開発公社の経営状況について ※	土地取得：3,740.21㎡ 16億9,402万6,590円 土地処分：4,902.34㎡ 14億9,937万7,972円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告 聴取
報告8号	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団の経営状況について ※	スポーツの普及や健康づくりを目的として行われている各種の区民スポーツ教室の実施、区民体育祭やスポーツレクリエーション大会運営のほか、指定管理施設と受託施設の効率的な管理運営に努めた。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告 聴取
報告9号	公益財団法人杉並区障害者雇用支援事業団の経営状況について ※	来所・訪問等による就労相談や登録制による就労・生活支援のほか、職業準備訓練等を行う就労移行支援事業などを実施し、平成27年度は66人が就職した。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告 聴取
報告10号	下井草駅整備株式会社の経営状況について ※	駅舎施設等を西武鉄道株式会社に賃貸した。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告 聴取
報告11号	公益社団法人杉並区成年後見センターの経営状況について ※	区民等からの成年後見制度に関する相談対応や区長申立て等手続き支援の実施、普及啓発活動などを進め、専門職後見人の紹介や法人後見の実施などのサービス提供を行った。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告 聴取

議員別の表決結果は、杉並区議会ホームページの「議案の一覧」でご覧になれます。

《会派名・構成人数》

自民/杉並区議会自由民主党(12人)、公明/杉並区議会公明党(8人)、未来/区民フォーラムみらい(6人)、共産/日本共産党杉並区議団(6人)、平和/いのち・平和クラブ(6人)、自無/自民・無所属クラブ(5人)、杉わ/杉並わくわく会議(1人)、共生/共に生きる杉並(1人)、美杉/美しい杉並(1人)、無/無所属(1人)、無木/無所属(木村)(1人)

区議会ポスター写真を募集します！

杉並区議会では、身近で親しみやすく、わかりやすい議会を目指しています。より多くの方が区議会に興味を持っていただけるよう、区議会開会をお知らせするポスターのための写真を募集します。

1 募集内容

杉並区内で応募者自身が撮影した、季節を感じる風景や表情豊かな人物写真など、未発表の作品。
※人物が写っている場合は、その人物の許可を得ていること。

2 募集期間

平成28年8月1日(月)～9月20日(火) 必着

3 応募規格

データまたはプリントのどちらかでご応募ください。
デジタルデータの場合：800万画素以上で撮影したJPEG形式
プリント(紙焼き)の場合：2L～六つ切りサイズ

4 応募方法

①撮影者の住所・氏名・電話番号、②撮影場所、撮影年月日、被写体についての簡単な説明を明記の上、区議会事務局へ郵送または持参してください。
※デジタルデータの場合は、CD-Rに記録して応募してください。
※応募されたプリント・CD-Rは、審査終了後返却いたしません。



5 ポスターについて

平成28年第4回定例会(11月)、平成29年第1回定例会(2月)、平成29年第2回定例会(5月)をお知らせするため、開会の1週間前から閉会までの間、区内約250カ所の地域掲示板等に掲示します。採用作品は、撮影者の氏名等を明記の上、いずれかの定例会のポスターで使用します。

6 審査

杉並区議会広報委員会が審査します(賞品等はありませんので、ご了承ください)。審査結果は、応募者全員に通知します。

7 その他

- ・ポスター作成の際、写真にトリミングや一部加工、デザインを施して使用する場合があります。
- ・写真の著作権は撮影者にありますが、採用作品は杉並区議会が優先的に使用する権利を、1年間を限度に保有します。
- ・本募集事業において取得した個人情報は本目的以外には使用しません。
- ・ポスター写真として適切な作品がない場合は、区所有の写真でポスターを作成する場合があります。

8 お問い合わせ・応募先

〒166-8570 杉並区議会事務局内 広報担当
電話3312-2111(内線)2302



▲平成28年第2回定例会ポスター

点字・声の区議会だよりを 発行しています

視覚障害のある方に議会活動の様をお知らせするため、点字または声の区議会だよりをご希望の方にお届けしています。

声の区議会だよりはカセットテープに加え、CD版(オーディオまたはデジター)を発行しています。

また、区議会ホームページでは、区議会だよりの音声データも提供しています。ご利用ください。



会議録をご覧ください

本紙掲載の質問と答弁は、一部を抜粋したものです。詳しい内容は、区議会事務局(区役所中棟3階)、区政資料室(区役所西棟2階)、区立図書館、地域区民センターで会議録をご覧ください(会議終了後おおむね2カ月後からご覧になれます)。

平成15年第1回臨時会から28年第1回臨時会までの会議録は、杉並区議会ホームページ「会議の記録」からご覧になれます。

◆住所・電話番号変更
田中ゆうたろう議員(美杉)
和 3 | 38 | 6 | 201
田 9 | 29 | 7 | 721

●お知らせ●

ぜひ、区議会の傍聴に！

本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。車椅子での傍聴や手話通訳による傍聴もできます。また、一時保育も受け付けています。



【申し込み方法】

会議の当日、区役所中棟3階の区議会事務局でお申し込みください。受け付けは開会時間の15分前からです。

議会の日程等は、区議会ホームページ「会議のお知らせ」または区議会事務局へお問い合わせください。

手話通訳を希望する方は、希望日の4日前までにお申し込みください。

【一時保育を実施しています】

希望される方は、傍聴希望日の7日前までにお申し込みください。

対象：おおむね6カ月から就学前のお子さん

定員：申込順で1日の定員は4名

常任委員会・特別委員会等の活動をお知らせします(6・7月)

常任委員会

◇総務財政委員会

【開会日】28年6月9日

【議案審査】第54～62、68・69号

【所管事項調査】

- (1) 杉並区実行計画等の改定について
- (2) 杉並区立施設再編整備計画(第一期)・第一次実施プランの改定について
- (3) 「杉並区個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例」改正案の区民等の意見提出手続の結果について ほか1件

◇区民生活委員会

【開会日】28年6月3日

【議案審査】第44・45号

【所管事項調査】

- (1) 杉並区配偶者暴力相談支援センターの機能整備について
- (2) 「すぎなみフェスタ2016」の開催概要等について

◇保健福祉委員会

【開会日】28年6月6日

【議案審査】第46・47号

【付託事項審査】陳情審査

【所管事項調査】

- (1) 平成28年度「年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)」について
- (2) 平成28年度「臨時福祉給付金」及び「年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)」について
- (3) 平成27年度「臨時福祉給付金」について

◇都市環境委員会

【開会日】28年6月7日

【議案審査】第48～51、63・64号

【所管事項調査】

- (1) 杉並区景観計画の改定について
- (2) 阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくり方針の中間のまとめの策定及び今後の進め方について
- (3) 空家等対策計画案の策定について ほか8件

◇文教委員会

【開会日】28年6月8日

【議案審査】第52・53・65号

【所管事項調査】

- (1) 平成28年度区立学校在籍者数等について(平成28年5月1日現在)
- (2) 中央図書館改修設計に向けた今後の進め方について

議会運営委員会

【開会日】28年6月13日

【議 題】定例会の追加提案事項について ほか

【開会日】28年6月16日

【議 題】議案審査結果報告について ほか

特別委員会

◇災害対策特別委員会

【開会日】28年6月10日

【所管事項調査】

- (1) 平成28年熊本地震に伴う職員派遣について
- (2) 杉並区耐震改修促進計画の改定について
- (3) 平成28年度杉並区合同水防訓練の開催結果について

【派遣日】28年7月14日

【派遣内容】東京河川改修促進連盟総会及び促進大会参加(調布市)



◇道路交通対策特別委員会

【開会日】28年6月13日

【所管事項調査】

- (1) 外環道の進捗状況について
- (2) 西武新宿線の立体化について
- (3) 自転車対策と南北交通について

◇文化芸術・スポーツに関する特別委員会

【開会日】28年6月14日

【所管事項調査】

- (1) 平成28年度文化・芸術振興事業の概要について
- (2) 平成28年度オリンピック・パラリンピック連携推進担当の事業概要について
- (3) 平成28年度スポーツ振興課及びオリンピックパラリンピック教育事業推進担当の事業概要について

◇議会改革特別委員会

【開会日】28年6月15日

【所管事項調査】

- (1) 議会基本条例について
- (2) 議会のICT化について
- (3) 議会図書室・議員厚生室について

【不採択】

◇「久我山東原公園への保育施設建設計画」の見直しに関する陳情(28陳情第10号)

◇「久我山東原公園への保育施設建設計画」の見直しを求める陳情(28陳情第11号)

陳情の審査結果

請願・陳情のあらまし

記載例

請願(陳情)書

年月日
杉並区議会議長宛 ○○○○○○○に関する請願(陳情)
紹介議員名(自署)※1
住所 〒 電話 氏名(自署または記名押印) 外○名※2
請願(陳情)の主旨
理由

- ※1 陳情には、紹介議員名は不要です。
- ※2 請願・陳情者が複数の場合は、代表者を定め「外○名」と記載し、代表者以外の方は署名簿に記載してください。

署名簿(見本)※3

年月日	
杉並区議会議長宛 ○○○○○○○に関する請願(陳情)	
住所 〒 電話 氏名	
請願(陳情)の主旨	
氏名(自署または記名押印)	住所

- ※3 署名簿が数枚にわたるときは、それぞれに請願・陳情の件名、主旨の記載が必要です。

※区議会ホームページから書式を取り出せます。

○請願・陳情とは
区議会では、区政に対する皆さんの意見や要望を請願・陳情として受け付けています。
区議会議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。が、取り扱いは同じです。

○請願・陳情の審査
請願・陳情は、関係する委員会で慎重に審査されます。本会議では、委員会の審査結果に基づき、審議を行い、採択か不採択という結論を出します。
採択したもので執行機関に送ることが適当と認められたものは、すみやかに送付し、国や都に関するものは、意見書・要望書として提出します。

○審査結果は、提出された方にお知らせするほか、区議会だよりにも掲載しています。

○請願書・陳情書の書き方と提出方法
【書き方】
次の事項の記載をお願いします。
①提出年月日
②宛先(杉並区議会議長)
③請願(陳情)の件名・主旨・理由
④請願の場合は、紹介議員の署名
⑤請願(陳情)者の住所・氏名・電話番号
【提出方法】
区議会事務局(区役所中棟3階)へ提出してください。

区議会ホームページをご利用ください！

今年1月から区議会ホームページが新しくなりました。アクセシビリティに配慮するとともに、スマートフォンで動画が見られるなど利便性を高めました。区議会の活動内容や区議会の仕組み、区議会議員の情報などを掲載していますので、ぜひご覧ください。



現在の位置: [トップページ](#) > 杉並区議会



【杉並区議会からのお知らせ】

定例会の日程（開会の約1カ月前）、常任・特別委員会の予定議題（開会の2日前）など、最新情報をお知らせします。

ツイート シェア 6

ページ番号1000010

更新日 平成28年7月21日

杉並区議会からのお知らせ

- ▶ 「[会議録の検索](#)」に第1回定例会の会議録と委員会等の会議録を掲載しました。
- ▶ 第2回定例会は6月16日に閉会しました。
- ▶ 「[区議会だより/声の区議会だより](#)」No.231（6月11日号）を掲載しました。

【議会中継】

「ライブ中継」（外部リンク）で、本会議の様を生中継しています。

「録画中継」（外部リンク）では、本会議、予算・決算特別委員会の録画中継をご覧になれます。

平成28年第1回定例会分から、スマートフォンでもご覧になれます。

③ 会議録検索

議会中継

① 議員紹介

議員のプロフィール（氏名・住所・電話番号・所属会派、所属委員会等）や会派ごとの名簿を掲載しています。

② 会議のお知らせ

定例会・委員会の日程、代表・一般質問の項目、議案、常任・特別委員会の議題、意見書・決議等の全文、請願・陳情の結果を掲載しています。

③ 会議の記録／会議録検索

「[会議録の検索](#)」（外部リンク）に、平成15年第1回臨時会以降の本会議録と常任・特別委員会、議会運営委員会記録を掲載しています。

議場の議席配置図

（区役所中棟4階／平成28年6月16日現在）

